

28

年少労働諸資料
88-7 No. 24

第六回「働く年少者保護運動」結果報告

婦人少年局 年少労働課
2873
12p

(五)

が六回「わくわく年少者保護運動」は昭和二十七年十一月一日から（北海道、東北六県は十月十一日から）十日間にわたって全国的に実施されました。

その結果報告は、

一、実施行事について

二、宣伝活動について

三、運動啓発宣伝資料についての意見

四、が六回「わくわく年少者の保護運動」を実施しての意見、感想

の四項目にわたってなされましたが、その内容については適宜取捨選択し、ここに採録しました。

一、実施行事について

1. 「わくわく年少者のつどい」

○業種別によるわくわく年少者の座談会

（製パン業、採炭業、印刷業、理髪美容業、新聞販売業、被屋住の年少者、商店員）

○定時制高校に学ぶわくわく年少者の座談会

○技能養成工の座談会

○寄宿舎生の座談会

○特に僻地にある小事業場の年少者座談会

○他工場に比べて特に労働条件悪く、封建的色彩の濃い事業場を送る座談会

○職業補導生の座談会

○年少労働者と出身中学校教官との座談会

○ 年少労働者の意見発表会、同会、紙芝居等、すべて年少者に会を運営させた
○ 小企業に働く年少者をニュースカーに招待、社会見学、車内に於いて懇談会
○ 各業種年少労働者の一日記者、放送局、新聞社、テレビ、県政課、取組を定課、市警少年係、
婦人少年室等とインタビュ

○ 年少労働者の他工場見学

○ 年少労働者の旅行会、現地にて座談会

○ 各職場の危険箇所及び安全作業の説明

○ 求職卒業見込中学生に対する基準法説明会

○ 就職希望者の職場見学、後、就職希望者と年少労働者との座談会

○ 大会出席者に標語を印刷したキャラメルを配布

○ 大会出席者に手貼贈呈

○ 野球大会に標語を添えめいた手拭を贈呈

又、働く年少者の保護座談会

○ 業種別による使用主の座談会

（商店、新聞販売業、製パン業、接客業、紙屋主婦、炭坑地区）

○ 学識経験者と各業種代表使用主との懇談会

○ 個人商店主と定時制高校教官との座談会

○ 金物業における技能養成者と業者、学校教官との座談会

○ 使用者、教官、父兄、社会福祉司の座談会、特に農村の人身売買について

○ 父兄の職場見学、後、親子座談会

○ 婦人会希望者による働く年少者の工場見学

○ゴム工場における年少者の作業環境観察
 「その他」

○年少労働者の映画館の入場券と紙料配布

○年少労働者の健康診断（工場主催）

○運動期間中に休憩時間を延長（「」）

○年少労働者の作品公募及び展示会

○年少労働者に特別給食（工場主催）

○広範囲で商店街、小企業密集地を重点的に巡回し、途中紙芝居を行う。

○労働相談所開設

○年少労働者の街頭録音

○小企業にゆく年少者の生活調査

○切きながら学ぶ年少者の実態調査

○商店及び小工場にゆく年少者の実情について面接調査

○年少労働者の家庭の意見調査

○中学校の長欠児童の実態調査

○マイナー・フラス結成

○年少労働者保護協会結成

○YMCA 実業少年クラス・YWCA 少女教室開催

二、宣伝活動のうち、リーフレット、ポスター等、宣伝印刷物の増刷又は作成配布について

増刷されたもの

○ 切く年少者のメモ

○ なぞぞしてゐるように

○ 切きつゝ学ぶ

○ 局長メッセーヂ

作成されたもの

○ いわゆる人身売買について

○ 労働基準法概要

○ 幼く小児の保護について

○ ホスター

○ 標語ビラ

○ 宣伝ビラ

五冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

二冊

一冊

二冊

二冊

五八五〇〇部

五〇〇〇部

二〇〇〇部

二〇〇〇部

一〇〇〇部

一〇〇〇部

五五〇〇部

二〇〇〇部

二一〇〇〇部

九〇〇〇部

三、單独用啓発宣伝資料についての意見

ホスターについて

よい

色彩について

よい

明るくてよい

五

八

六

あつさりしていてよい

色彩が單調である

もっと目をひくものが望ましい

白の部分が多過ぎる

黄色はあせやくよくくない

三

七

二

一

一

図柄について

よい

運動の趣旨がよく現れていてよい

はつきりしていてよい

子供の姿が明るくてよい

何を現しているのかよく分らない

(直感的に分る図柄が望ましい)

むつと柔みのある図柄を望む

幼稚である

子供の絵が強調される

年少者の字と挿入しは如何

字体について

はつきりしていてよい

淋しい

標語がよく活用されている

「主唱者の若し」の文字は黒がよい

期間の記入について

明示した方がよい

ない方がいつまでも使えてよい

紙質について

よい

すずさる、もつと下げてよい
大きさについて

よい

むつと小さくてよい

数量について

むつと多く

壁新聞のよようなものの方が

効果的である

ホスターに対する一般の関心は

うすくなりつつある

え、リーフレットについて

よい

非常によい

内容について

よくまとまづいている

もつと簡潔に

表裏とかけはなれ過ぎる

結論がない

標語がよく活かされている

色彩がよい

本文の活字は濃色にした方がよい

一

四

二

一

三

一

一

七

二

五

一

一

一

三

3. パンフレットについて

- 折り方がむづかしい 三
 部数をむつと多く 一
 年少者向のものが欲しい 三
 よい 九
 非常によい 一四
 内容について 三

分りやすくてよい

むつと柔みがほしい

むつと簡潔に

絵へ漫画~を入れては如何

漢字に假仮名をつけてほしい

労働者の責任について言及している点かよい

労働者の責任を簡潔に示したのはいやが

うす茶~めいた感じを受ける

労働組合について「破り易い」を

とり入れたのはよい

補修所について六十科目全部が

各県に揃っているような感じを

与え感鮮を招く

最後に関係官公署を上げたのはよい

婦人少年室の名を上げたのはよい

表紙について

よい

むつと柔みがほしい

大きさにについて

よい

小こ過ぎる

郵送出来る形にしてほしい

数量について

むつと多く

更に改良して「年少労働者必携」のような

ものがほしい

表で労働組へ配布してほしい

スライトについて

よい

非常によい

ストリーパーについて

よい

明るくてよい

身近な問題を扱っている点分り易い

すっきりしてよい

よくない

長過ぎる

甘過ぎる

幼稚である

色彩について

よい

明るくてよい

聴い、もつと明るく

図案について

観し易くてよい

よくない

数量をもつと多く

後二種幾位ほしい

四、実施後の意見感想

人 時期について

十月中旬を希望する府県

○全国的に十月中旬実施を望む

十一月上旬

○既に周知徹底しているものを今更変更されては困る。

—

—

—

配役を定め、台詞をテープレコーダー

に録音し同時にその場面にふさわしい

レコードを録音し、上映したため非常に

楽しくみる事が出来た

幻灯機の備付がない為、使用する事が

が出来なかった

その他

資料の同時発送を望む

リーフレットNAS+切くことでの保護に

ついて、を印刷配布を望む

—

十二県

十七県

○青少年保護育成運動と同様実施が望ましい。
特に希望する月を指定しないが十一月上旬は、実態困難であるという県

○一年中で最も行事の多い時期である

○休日が続くので実際の実施日数が少く、又、連絡もしにくい

○農繁期なので農家出身の年少労働者の雇いが悪い

その他の希望時期

○四月

○六月

2. 謝 詞

顧問を希望するもの

句 廣

五 梨

二 垣 岡

二 十 三 梨

月 岡

四 梨

3. 運動目標について

○適当であつた

○非常によかった

○毎年目新しくする必要はない

○「正しい労働時間」は是非必要であり毎年くり返されてよい

○「正しい労働時間」を認めている取組ではこの上何をせよというのかという声がある

○「正しい労働時間」と共に「適正な賃金」をも加えた方がよい

○「安全健康な職場」といふは異体的研究が必要

○「安全健康な職場」については「安全衛生週間」の後半なので新鮮味に欠ける
○「教育の機会」についてとり上げてほしい

○技能者養成の必要性をとり上げてほしい

○年少者として保護される面ばかりでなく労働に対する責任義務等職業人としての心構えを強調しては如何

○一つの項目を特別に立てずに法全般を目標にした方がよい

○本年度の目標はさぞうなく適当でない

○婦人労働との連携を望む

4.「働く年少者の集い」について

○大会等と設けて年少者が一堂に会する事は週刊行事の中心点となり啓蒙効果も大きい。

○小人数の集りの方が緊張感がなく話題がよく出る。

○大勢の集りは形態としては立派で宣伝価値もあるが登言が形式に流れる感がある。

○中央に集める事が困難な為、各県協同連に実施したが却って効果的であつた。

○業種別の集りは出席者に親近感を与えてよい。

○数は多くなくても何となく未開拓分野に進出しようという方針をとつたので中小企業取組

拠点を中心とした会合を試みた。

○地域、或は事業場などであつた集める容易な方法は、大きい事業場自力で開催するよう推進した。

○業者自らの手で年少者のための企画を行った事は運動の趣旨を徹底させる意味からも有効である。

○会合の全部を終業後（夜間）であつた事は、中小企業の現状からやむを得ないとしても使用者が年少者の教育や、年少者の為と隣同と与える事に、まだ全く理解のない結果と危われる。

○県内小企業が大部分なので、封建性が強くて理解がなく、労組も殆んどなく、又、交通に至つて不便なので行事参加の呼びかけがあつかしい。

○年少者のむづい／＼の問題をさくずくの出来るよい機会であると思うが何か形式的な感じがする。

○昨年までに比べて年少者の参加も活発になり向上の跡がはっきりと見られた。

○茶菓を出したりレクリエーションをとり入れる場合は相当額の予算を必要とするのでその実感を感ぜたい。

○今後定期的に取組の年少者を集合させ、労幼教育を行い、又、意見要望等を述べさせる事が望ましい。

5. 年少者の教養向上のための集りがあるといふ。特に定時制高校に通学出来ない者のために、年少者の保護座談会について

○年少者の保護については使用者の啓蒙に、より重点をおくべきである。特に個人至極の使用者は一応觀念的に基準法を知つていても護んだ事さえない者が大部分の実状であり、過去の考え方から全く進歩していない。

○使用者、労組共に年少労幼問題に対して無関心であり、出席者を集めるのに苦心したが、出席しない事業場こそ呼びかける必要がある。

○一般社会人の認識の低さ、視野の狭さが問題である。

○目標が切実であつた為もあり出席者の自由な意見、発表を特に要望した為、^着眞実な研究的発表が多かつた。

○昨年までに比して労組の関心が高くなった。

○定時制高校通学希望者の採用がこぼれこいもので今後学業を志す年少者の為に早急解決対策

を請じる必要がある。

○男子に比べて女子の就取率が年々低くなるので打開策として職業輔導面を強化されたい。

○技能者養成に政府の補助の必要を痛感する。

○中学校の職業教育にもっと重点をおいてほしい。

○同業種であっても、賃金が不同一なので、最低賃金の早急設定を要望された。

6. 「子どもの世」について

○戦、水の原始産業風景であり近代産業の微々たる景ではそのまゝ、運動に反映して低調さを窺われる。

○行事の方法については従来やり方に行きつまりを感じた。

○表面から見れば本運動は年々精彩を失くすとみられる。

○「安全運動」、「労働衛生週間」と比較すると問題にならない程スケールが小さいと年少者の

感想文にあった。

○展示会は相当効果が上ると思われ。

○目標達成が困難である事、経済的、社会的、といった全政治的の同意と強い関連の上で進まね

ばならぬという点が出た。

○地区によつては毎回実行委員会を設け自主的に行事を催すなど、非常によい点があるが、反面

「金のかかる運動」との非難も事業主側には相当あるので、地味に浸透するよう努力した。

○北海道においては、年少者の保護運動のため予算が計上された。

○一年一回の啓蒙教育の機会としては予算僅少に過ぎる。

○各監督署において予算の裏付けがないため運動遂行に甚しく制約された。

○予算の承認が遅れ具体的な行事樹立に苦労したので、入金はおくれでも、承認だけは早くしてほ

しい。

○予盾については特に御意見をもちと計として貰いたい。

○会議室がないのを会場を借りなければならぬ開催するのに不便を感じた。

○字英紙が必要である。

○地方大会にも本指からの係官を派遣されたい。

○本省からの出席係官は本省人としての意見、指示を求められる場合が多いのをごその心算で出席されたい。

○監督官の中小企業への重災監督を希望する。

○最近各機関共行事が多いので事業場も仕事に差支えるという声を多く、本運動に限らず一般官庁行事に対する一般の熱意はうすらいて行く傾向がみえるので、この莫大に反省の必要がある。

